

# 東アジアのヤマト政権

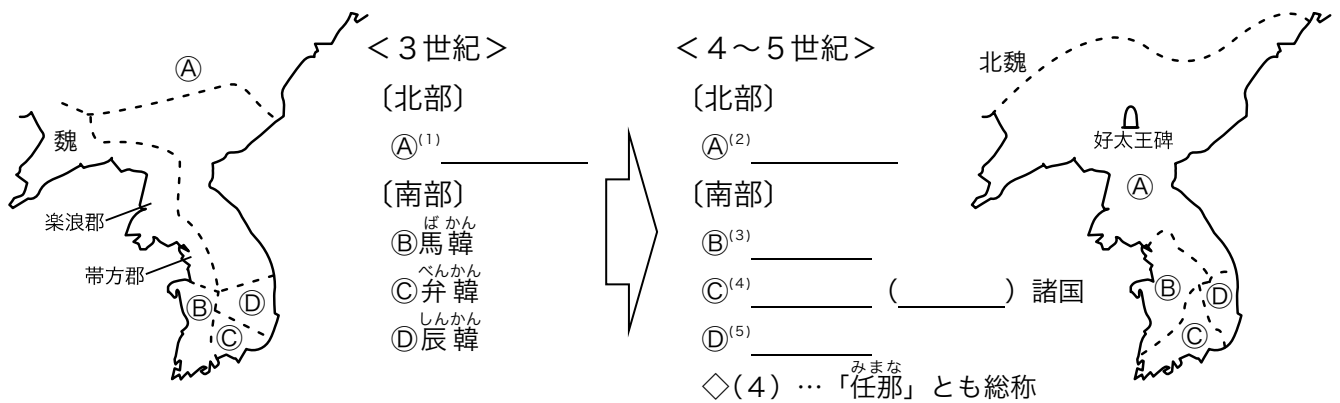
古墳の特徴は、5世紀（古墳時代中期）から大きく変化し、その端々に大陸（主に朝鮮半島）の影響が見られるようになる。ヤマト政権は、朝鮮半島南部の国と関係をもち、半島の情勢が変化すると巻き込まれた。その過程で大陸の文化を受容し、古墳をはじめとする日本列島の文化（文字・思想など）を変質させていった。

## ○ヤマト政権と大陸の関わり

### ●朝鮮半島の諸国

中国が3世紀の三国時代（魏・呉・蜀）から5世紀の南北時代（北魏・宋）に移行した。

⇒この過程で、朝鮮半島の諸国にも変動が生じた。



### ●ヤマト政権と朝鮮半島の諸国

#### <加耶諸国>

ヤマト政権は加耶諸国に鉄素材を求め、両者は早くから密接な関係にあった。



図1 鉄素材

#### <百済>

地理上、百済は高句麗に対して背後を固める必要があった。

⇒372年、百済王は倭王に<sup>(6)</sup> \_\_\_\_\_ を贈り、国交を結ぼうとした。

◇(6) …奈良県の石上神宮所蔵の神宝

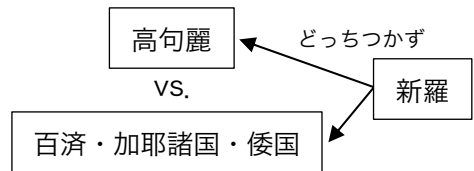


図2 七支刀

### ●4世紀、高句麗との争い

4世紀後半、<sup>(7)</sup> \_\_\_\_\_ が南下策を進めた。

⇒上述のように、百済・加耶諸国と関係をもったヤマト政権は、これらとともに(7)と争うことになった。



391年のヤマト政権と(7)の交戦の様子が、<sup>(8)</sup> \_\_\_\_\_ の碑文に記されている。

◇(8) …「高句麗の立場（百済・新羅を従属国と考える）」で書かれた史料ということに留意

結局軍力で高句麗に抵抗できず、ヤマト政権は撤退した。

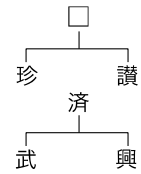


好太王（広開土王）碑  
 「倭は391年よりこのかた、海を渡り、百済を破り、新羅を□□して臣民とした」とある。読解では、碑文内容と当時の情勢の食い違いに留意したい。

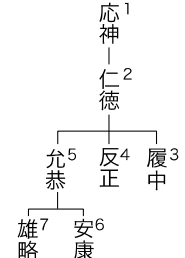
## ● 5世紀、倭の五王と中国南朝

ヤマト政権は、朝鮮半島での外交・軍事の有利な立場を確保したい。  
⇒中国南朝（宋）に対して、朝鮮半島の支配者を示す称号を求めた。

(宋書で大王の系図)



(日本書紀で天皇の系図)



『<sup>(9)</sup> \_\_\_\_\_』 \_\_\_\_\_

①ヤマト政権の5人の王<sup>(10)</sup> \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ ) が、

5世紀初めから約1世紀間、相次いで中国南朝に朝貢

②倭の五王の<sup>(11)</sup> \_\_\_\_\_ が過去の征服事実（日本列島東の毛人・西の衆夷の平定、朝鮮半島南部の諸国の平定）を中国南朝に報告

③478年、(11) が安東大將軍の称号を中国南朝から獲得

◇毛人…蝦夷のことか／衆夷…熊襲のことか

◇濟・興・(11) …『日本書紀』の允恭・安<sup>(12)</sup> \_\_\_\_\_ 天皇に該当

## ○ 大陸文化の受容

### ● 技術を運ぶ渡来人

4～5世紀、ヤマト政権は朝鮮半島から技術を学んだ。

⇒<sup>(13)</sup> \_\_\_\_\_ と呼ばれる、大陸から日本列島に渡った人々もいた。



ヤマト政権は、(13) を技術ごとの集団に編入した。

- 史部…記録・文書を担当した集団
- 鞍作部…馬具（鞍など）を製作する集団
- <sup>(14)</sup> \_\_\_\_\_ …鍛冶・銅工などをおこなう集団
- <sup>(15)</sup> \_\_\_\_\_ …陶器（須恵器）を製作する集団
- <sup>(16)</sup> \_\_\_\_\_ …錦を織る集団

⇒上記の集団は品部と総称、伴造に統率された。



図3 技術を運ぶ渡来人

|               |                                    |
|---------------|------------------------------------|
| わに<br>王仁      | <sup>(17)</sup> _____ の祖、『論語』を伝える  |
| あちのおみ<br>阿知使主 | <sup>(18)</sup> _____ の祖、財務に携わる    |
| ゆづきのきみ<br>弓月君 | <sup>(19)</sup> _____ の祖、養蚕・機織を伝える |

表1 代表的な渡来人

### ● 漢字文化

日本列島で製作された熊本県<sup>(20)</sup> \_\_\_\_\_ 古墳の鉄刀、

埼玉県<sup>(21)</sup> \_\_\_\_\_ 古墳の鉄剣の銘文に漢字が見られる。

⇒日本列島で漢字の使用が始まったと分かる。



鉄刀・鉄剣の銘文には、<sup>(22)</sup> \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ 天皇) と思われる

「獲加多支鹵大王」の名がある。

⇒東西に及ぶ武の支配、漢字の音を借りた表記（万葉仮名）が分かる。

銘文が漢字で記されている



万葉仮名による「獲加多支鹵大王」の名

### ● 思想

儒教：6世紀初め、百濟から渡来した<sup>(23)</sup> \_\_\_\_\_ によって伝来

仏教：百濟の<sup>(24)</sup> \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ ) によって公伝

◇仏教公伝は、538年（『上宮聖徳法王帝説』『元興寺縁起』）と552年（『日本書紀』）の2説あり

◇公伝の前から、522年に百濟から渡来した司馬達等の仏像崇拜あり

### ● 歴史書

6世紀、大王の系譜「<sup>(25)</sup> \_\_\_\_\_」と

朝廷の伝承「<sup>(26)</sup> \_\_\_\_\_」を編纂!?